

2020年8月25日

日興アセットマネジメント株式会社

「1年決算型」が、モーニングスター・アワード「Fund of the Year 2019」において
国際株式型(グローバル) 部門 優秀ファンド賞を受賞いたしました。



グローバル・ロボティクス株式ファンド (1年決算型)/(年2回決算型) (為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)



需要拡大への期待から、 引き続き堅調なパフォーマンスに ～足元の運用状況と注目銘柄のご紹介～

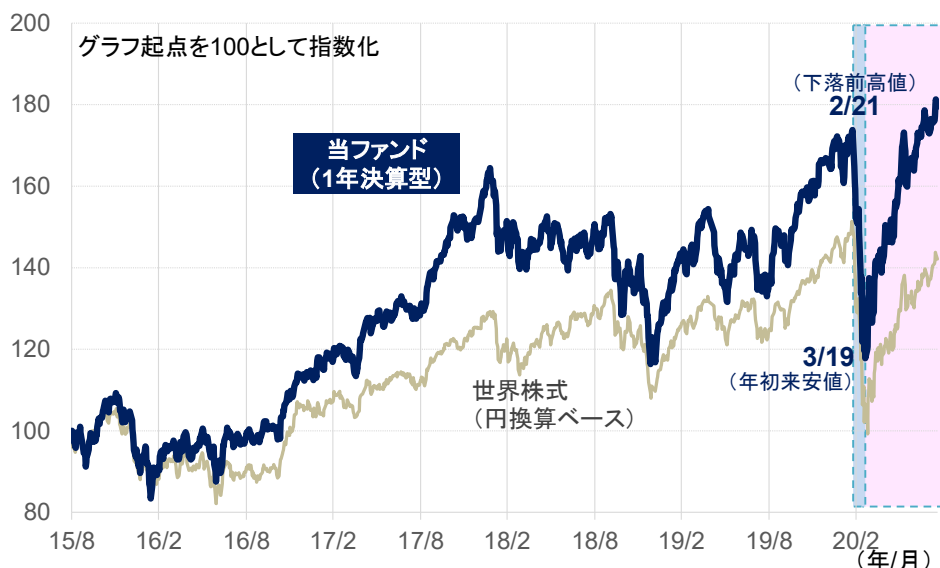
当ファンドのパフォーマンスは、足元で堅調に推移しています。背景には、「ウィズ/アフターコロナ」下で新たな生活様式が求められる中、ロボティクス需要のさらなる拡大が見込まれることなどが当ファンドの追い風になっていると考えられます。

本レポートでは、足元の運用状況と注目銘柄について、当ファンドの投資顧問会社であるラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー(以下、ラザード社)の見解をご紹介します。

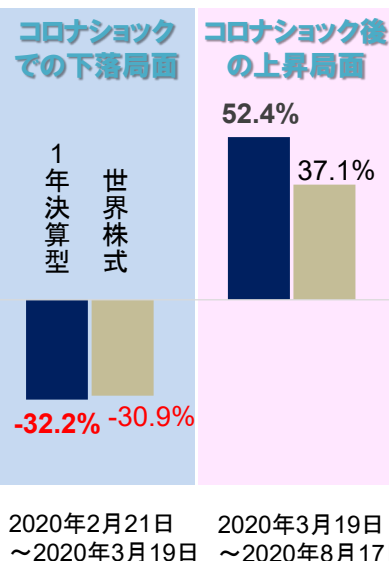
コロナショック後に力強い回復をみせ、設定来高値を更新

- 「1年決算型」のパフォーマンスは、コロナショックで一時は3割超の下落となったものの、その後は下落前の水準を回復し、設定来での高値も更新する力強いパフォーマンスとなっています。

＜「1年決算型」基準価額と世界株式の推移＞
(2015年8月31日(設定日)～2020年8月17日)



期間ごとの騰落率



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)の値です。

世界株式: MSCIワールド指数(配当込、円換算ベース)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出。

※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

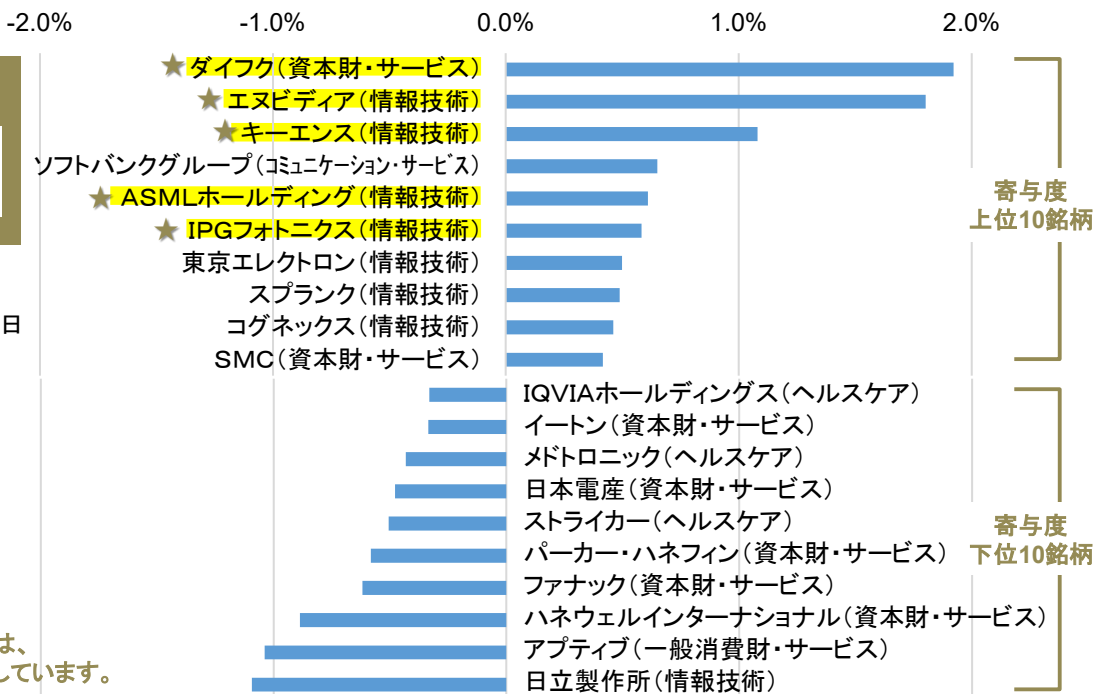
当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

年初からの運用状況

半導体関連銘柄などが中心となり、パフォーマンスをけん引

- 当ファンドのパフォーマンスについて、2020年初からの個別銘柄の寄与度分析を行なうと、コロナ禍を背景としたロボティクス需要増が追い風となり、**半導体銘柄などの「情報技術」や自動化関連の「資本財・サービス」関連銘柄がプラスに寄与**していることがわかります。
- また、当ファンドの実質的な運用を行なうラザード社は、成長性や収益性、財務健全性などのファンダメンタルズ分析に基づく長期視点での運用を得意としており、同社の**銘柄選定力もパフォーマンスに奏功している**と考えられます。

銘柄別パフォーマンス寄与度



年初来寄与度

年初来騰落率注
+3.8%

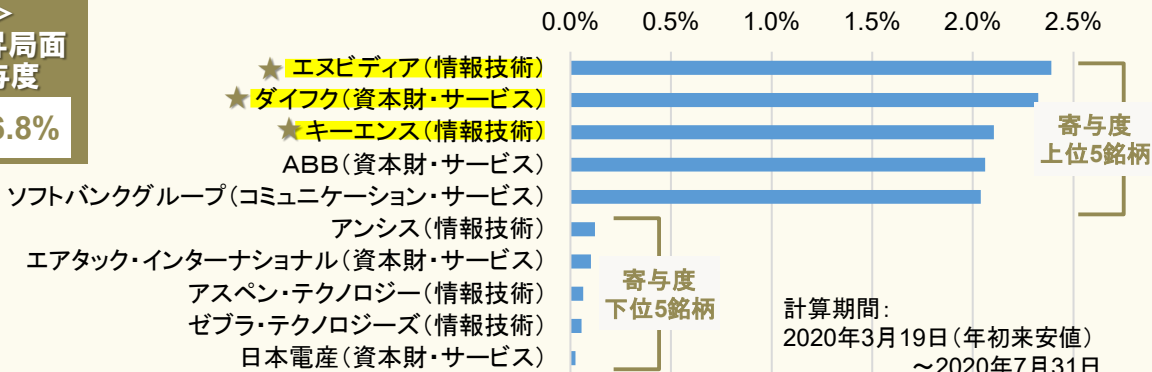
注: 1年決算型

計算期間:
2019年12月30日
～2020年7月31日

★印のついている銘柄は、
次ページ以降でご紹介しています。

<ご参考> コロナ後の上昇局面 における寄与度

騰落率注: **+46.8%**



計算期間:
2020年3月19日(年初来安値)
～2020年7月31日

- 寄与度は、上記期間中の基準価額の変動において、各銘柄の変動がどれだけ影響しているかを示したものです。また、実際の基準価額の騰落に対する寄与度を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。
- 各銘柄の日次の保有比率および株価を基に為替変動などを考慮して計算した概算値であり、実際の取引価格やファンドが負担するコスト(売買手数料や信託報酬など)などは考慮されていません。なお、当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。
- 上記銘柄について、**売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。**

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

注目銘柄①

ここでは、パフォーマンス寄与度の高かった銘柄について、事業内容や注目点をご紹介します。

ダイフク

(日本／資本財・サービスー資本財)

From LAZARD
～ラザードコメント～



eコマースの拡大トレンドが加速するなか、物流自動化に不可欠な存在

どんな企業 ですか？

- ✓ 工場や倉庫内で、モノの配送や搬出入、仕分けなどの作業を自動化する物流用機器を製造。自動車工場などの製造業、半導体工場などのテクノロジー産業、物流倉庫を抱える小売産業など、幅広い顧客層に対して物流の自動化ソリューションを提供しています。この業界は**マテリアル・ハンドリング業界**と言われ、**その中でも同社は世界トップ企業**とされています。

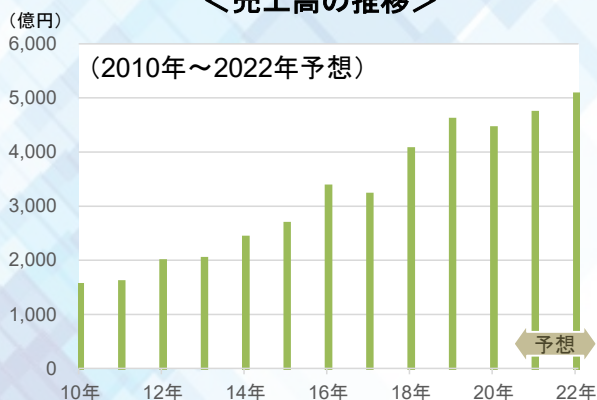
成長 ポイントは？

- ✓ 製造業における生産効率化のための物流の自動化や、小売業におけるオンライン化(eコマース化)による小口仕分け配送需要の増加、先進国ならびに中国における労働人口の減少から、**工場や倉庫における自動化ニーズは著しく高まっています。今後もこのトレンドは続く**と見込まれ、持続的な成長が期待されます。

注目点は？

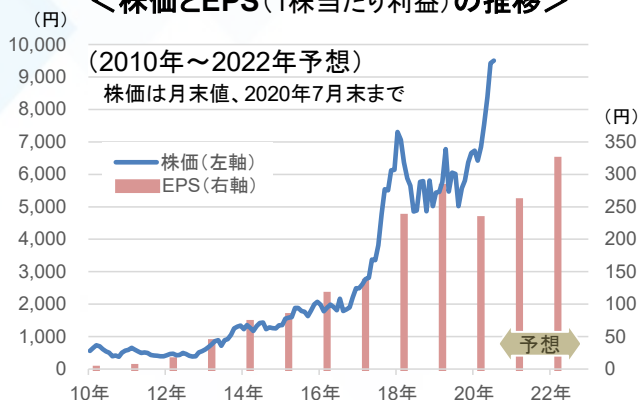
- ✓ **eコマースの普及率は国によって違いはありますが、現状で10～20%程度とまだまだ拡大の余地があります。**製造業では、いかにモノを効率的に運ぶかに取り組み続けており、長期的な成長余地が大きいとみられます。
- ✓ その中で業界最大手の同社は、幅広い業種に**自動化の解決法を提案するコンサルティング業務から製造・設置まで行なうことができる、いわゆる垂直統合された企業であり、これが競争力の高さにつながっている**とみています。

<売上高の推移>



・売上高およびEPSの予想値は、2020年8月時点の市場予想

<株価とEPS(1株当たり利益)の推移>



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

●上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

上記は、ラザード社からのコメントと日興アセットマネジメントが入手したデータなどをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の方見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

注目銘柄②

エヌビディア

(米国／情報技術－半導体・半導体製造装置)

From LAZARD
～ラザード・コメント～



あらゆる分野でデジタル化が進む中、 同社の成長機会はいっそう広範囲に

どんな企業
ですか？

- ✓ **高性能のグラフィックス半導体(GPU)に強みを持つ世界トップクラスの半導体企業**です。同分野は、これまでPCゲームの画像処理がメイン市場でしたが、昨今では、ロボティクスの重要な構成要素の一つであるデータ処理を行なうデータセンターや自動車など、用途が拡大しています。

成長
ポイント？

- ✓ **巣ごもりによるゲーム需要の拡大というような一時的な話ではなく、構造的な成長の可能性が大きく高まっています**。2000年代後半からのスマホ普及により、多くの人が常時インターネットに繋がるようになり、データの利用頻度が飛躍的に拡大しました。
- ✓ 2010年代後半からは、モノもインターネットにつながるIoTが本格導入され、いわゆるビッグデータの時代が始まろうとしています。この中でデータセンターにおける演算処理能力の向上がますます求められており、同社の役割は拡大しているとみています。

注目点は？

- ✓ データセンターというネットワークの中核部における演算(データ処理)だけではなく、**自動運転車や工場のロボット、スマート家電などに使われる半導体も、今後はより重要となってくるとみています**。先日発表された独ダイムラー社との自動運転車での提携*など、すでに大きな成長の可能性が出てきています。

* 2020年6月、独ダイムラー社のメルセデス・ベンツ部門は、エヌビディアの技術を2024年モデルから全車両に搭載と発表。

<売上高の推移>



・売上高およびEPSの予想値は、2020年8月時点の市場予想

<株価とEPS(1株当たり利益)の推移>



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

●上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

上記は、ラザード社からのコメントと日興アセットマネジメントが入手したデータなどをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

注目銘柄③

キーエンス

(日本／情報技術－テクノロジー・ハードウェア)

From LAZARD
～ラザード・コメント～



競合が真似できない企業カルチャーとビジネスモデルで さらなる成長に向かうFA総合メーカー

どんな企業 ですか？

- ✓ 同じようなビジネスモデルの企業が他にないため、言葉で簡単に説明することが非常に難しい企業ですが、工場生産の自動化をしたい時に、その手助けをしてくれる企業です。
- ✓ 各種センサーや制御機器、マーカから工業用顕微鏡など、自動化に必要な製品を自社開発し、密着型提案営業により顧客の課題解決支援を行なうFA（ファクトリー・オートメーション）総合メーカーです。

成長 ポイントは？

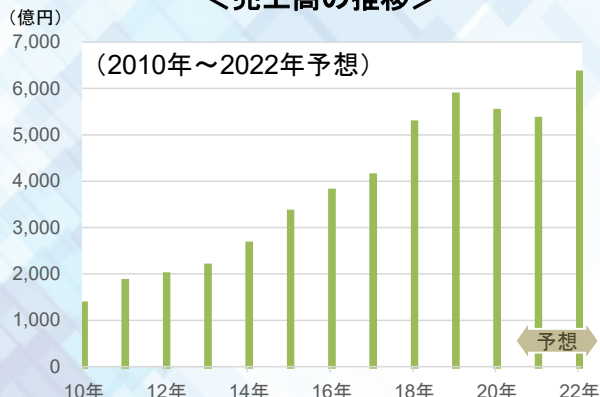
- ✓ 同社はこれまでも国内市場で高い競争力を強みとしてきましたが、「生産性や品質は向上させたいが、コストは下げたい」という顧客ニーズは無くなることはないため、成長を継続しています。現在は、国内で成功したビジネスモデルを海外で展開する段階にあり、**まだ海外売上比率は50%程度と大きな拡大余地がある**とみています。

注目点は？

- ✓ 徹底的な無駄の削減や顧客ニーズを先読みした製品開発など、競合が真似できない企業カルチャーとビジネスモデルを強みとしており、「世界で最も革新的な企業トップ100」に2018年にかけて8年連続でランクインしています*。
- ✓ **生産改善や自動化という成長性の高い市場において、競合が追随し難い地位を築いており、今後も中長期にわたってこの優位性は維持される**と考えています。

* 米フォーブス誌

<売上高の推移>



・売上高およびEPSの予想値は、2020年8月時点の市場予想

<株価とEPS (1株当たり利益) の推移>



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

●上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

上記は、ラザード社からのコメントと日興アセットマネジメントが入手したデータなどをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

注目銘柄④

ASMLホールディングス

(オランダ／情報技術－半導体・半導体製造装置)

From LAZARD
～ラザードコメント～



スマートフォンや家電まで半導体ニーズが広がる中、市場を独占する高い技術力が武器に

どんな企業ですか？

- ✓ 半導体の製造プロセスで不可欠な、シリコンウェハー（円形の薄い材料）上に焼き付ける工程で使われる露光（リソグラフィー）装置を製造・販売する企業です。特に、**最先端のEUV露光装置**（極端紫外線：Extreme Ultra-Violet と呼ばれる、紫外線よりも波長の短い光を出す装置）**では、市場を独占**しています。

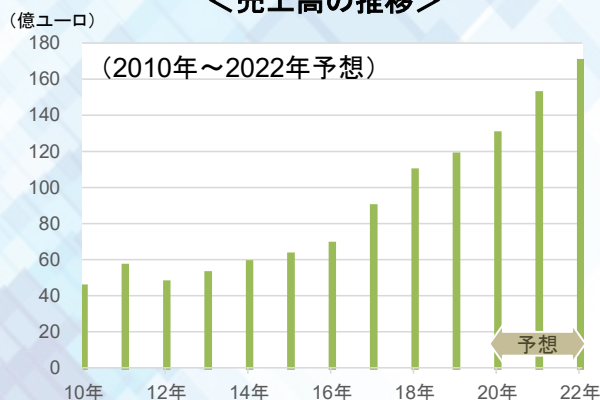
成長ポイントは？

- ✓ ロボティクスによる自動化の動きがより広範囲に及ぶなか、それを支える半導体は、パソコンやサーバーなど従来の枠を超え、携帯電話や自動車、家電製品や工場など、幅広く、しかも大量に使われるようになっており、今後もその傾向は続く見通しです。
- ✓ そして、**半導体の生産数量を増やすため、また、より高性能な半導体を作るためには、同社の製品が不可欠であることから、今後も同社の持続的な成長が見込まれます。**

注目点は？

- ✓ 半導体の性能向上のため、回路を微細化する投資はこれまで同様に非常に重要です。**今後、最先端のEUV露光機の比率が増えていくことで、それを独占している同社の重要性はより高まっていくと考えられます。**

＜売上高の推移＞



＜株価とEPS（1株当たり利益）の推移＞



・売上高およびEPSの予想値は、2020年8月時点の市場予想

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

●上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

上記は、ラザード社からのコメントと日興アセットマネジメントが入手したデータなどをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

注目銘柄⑤

IPGフotonix

(米国/情報技術-テクノロジーハードウェア)

From LAZARD
～ラザードコメント～



自動化に欠かせないファイバーレーザー装置で 業界をリードする米国企業

どんな企業 ですか？

- ✓ レーザー切断装置やレーザー溶接装置に使われるファイバーレーザー発信器の世界最大手企業で、同分野での**市場シェアは50%を超え、業界を圧倒的にリード**しています。

成長 ポイントは？

- ✓ 工場内における金属の切断や溶接などの工程は、その正確性とスピードから徐々にファイバーレーザーを用いた装置に置き換えられており、今や自動化の重要なキーコンポーネンツ(部品)になっています。
- ✓ ファイバーレーザー装置は、自動車製造のみならず、**通信や航空宇宙、先端技術などのテクノロジー機器から医療機器、家庭用電化製品まで幅広い用途で活用**されています。

注目点は？

- ✓ 同社は、レーザーを発信させる半導体ダイオードから一貫して生産しており、なかでもファイバーレーザーで圧倒的な地位を占めています。**ファイバーレーザーの普及率はまだまだ低く、安価な自動化ソリューションとして用途拡大が見込まれるため、今後の成長余地は極めて大きい**と考えています。

<売上高の推移>



<株価とEPS(1株当たり利益)の推移>



・売上高およびEPSの予想値は、2020年8月時点の市場予想

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

●上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

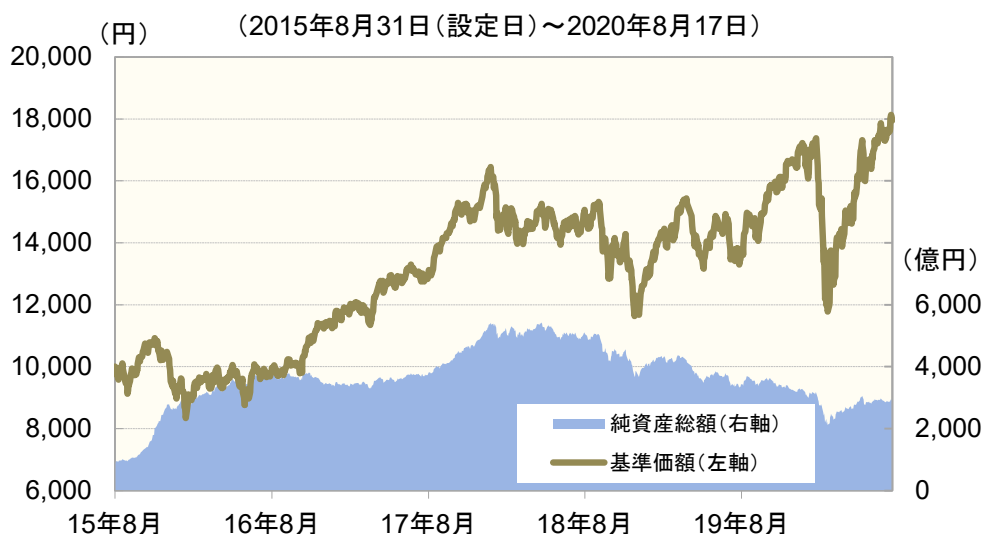
※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

上記は、ラザード社からのコメントと日興アセットマネジメントが入手したデータなどをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

1年決算型



<分配金実績>

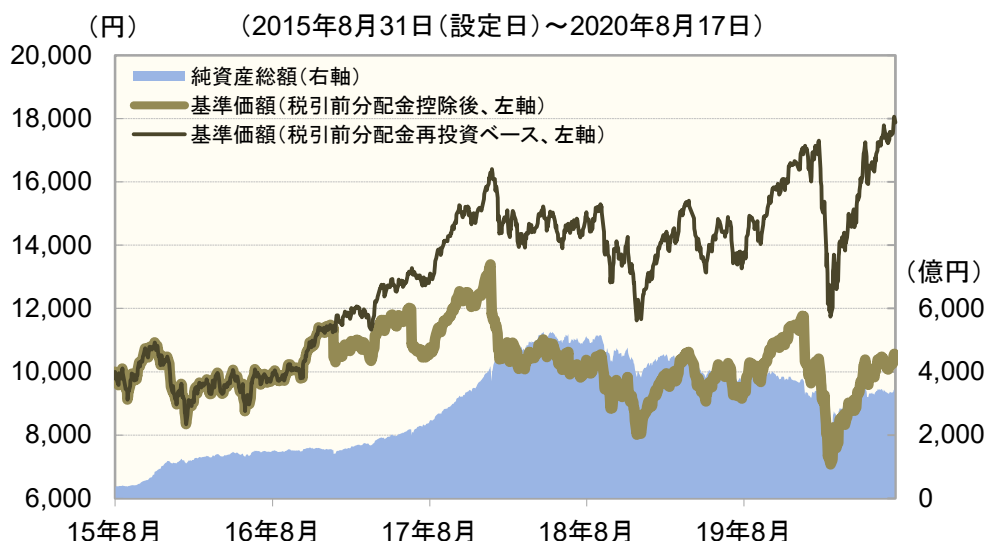
2016年7月	0円
2017年7月	0円
2018年7月	0円
2019年7月	0円
2020年7月	0円

<基準価額>
17,954円

<純資産総額>
2,907億円

(2020年8月17日現在)

年2回決算型



<分配金実績>

2016年	1月	0円	7月	0円
2017年	1月	1,000円	7月	1,200円
2018年	1月	1,600円	7月	500円
2019年	1月	0円	7月	0円
2020年	1月	1,500円	7月	300円

<基準価額>
(税引前分配金再投資ベース)
17,882円
(税引前分配金控除後)
10,458円

<純資産総額>
3,399億円

(2020年8月17日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。

※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご注意ください。

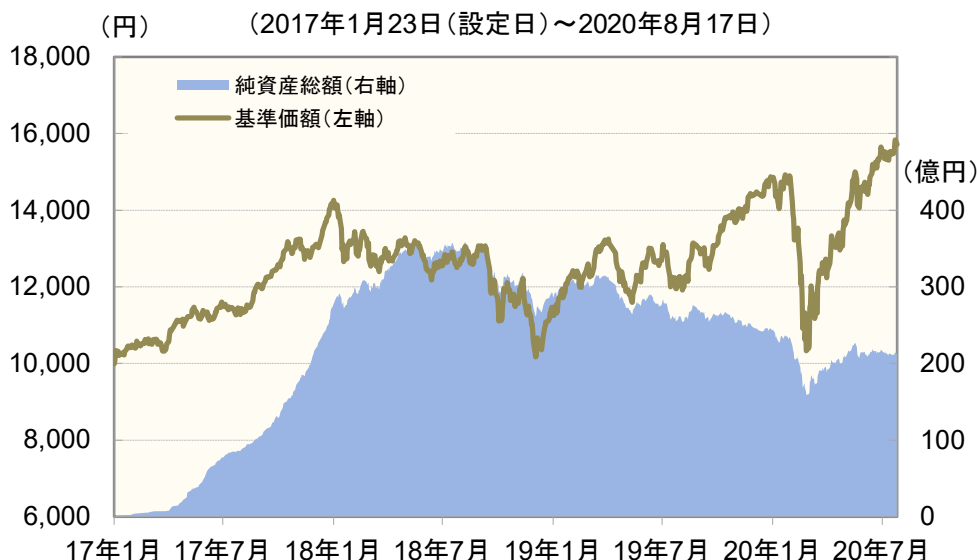
※分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

為替ヘッジあり・1年決算型



<分配金実績>

2017年7月	0円
2018年7月	0円
2019年7月	0円
2020年7月	0円

<基準価額>

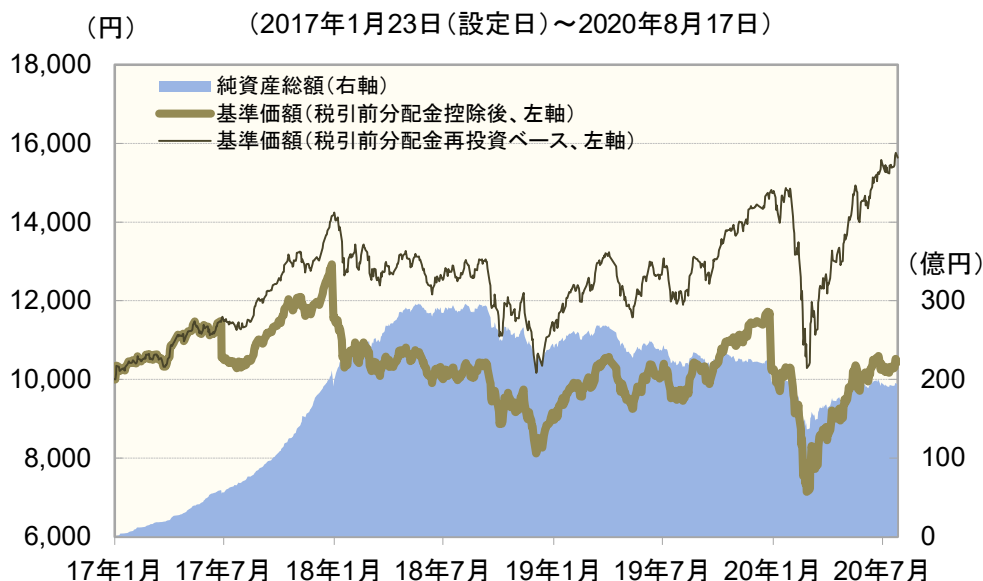
15,715円

<純資産総額>

212億円

(2020年8月17日現在)

為替ヘッジあり・年2回決算型



<分配金実績>

2017年		7月	1,000円
2018年	1月	1,400円	7月 200円
2019年	1月	0円	7月 50円
2020年	1月	1,500円	7月 400円

<基準価額> (税引前分配金再投資ベース)

15,642円

(税引前分配金控除後)

10,442円

<純資産総額>

193億円

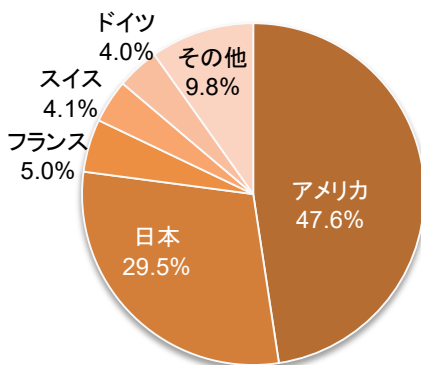
(2020年8月17日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

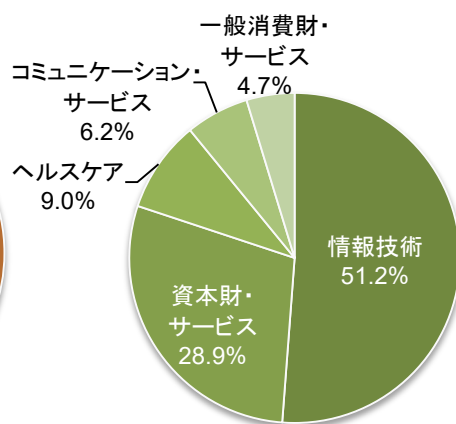
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ポートフォリオの概要（2020年7月末現在）

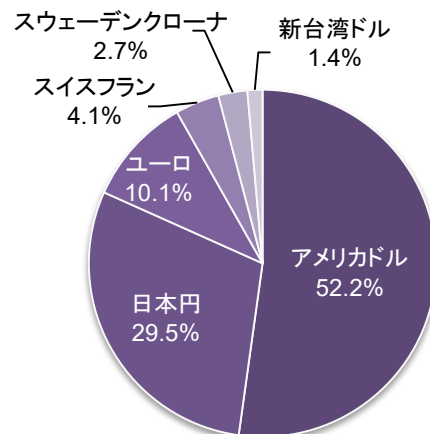
国別比率



業種別比率



通貨別比率



組入上位10銘柄(組入銘柄数:54銘柄)

	銘柄	国名	業種	比率
1	キーエンス	日本	情報技術	4.7%
2	ダイフク	日本	資本財・サービス	4.1%
3	ABB LTD-REG A B B	スイス	資本財・サービス	4.1%
4	SCHNEIDER ELECTRIC SE シュナイダー・エレクトリック	フランス	資本財・サービス	3.9%
5	ALPHABET INC-CL C アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.9%
6	INTUITIVE SURGICAL INC インテューイティブ・サージカル	アメリカ	ヘルスケア	3.7%
7	ROCKWELL AUTOMATION INC ロックウェル・オートメーション	アメリカ	資本財・サービス	2.7%
8	PTC INC P T C	アメリカ	情報技術	2.7%
9	HEXAGON AB-B SHS ヘキサゴン	スウェーデン	情報技術	2.7%
10	NVIDIA CORP エヌビディア	アメリカ	情報技術	2.6%

※上記の各数値はグローバル・ロボティクス株式マザーファンドの状況で、組入株式時価総額比です。各比率は四捨五入しており合計が100%とならない場合があります。

※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)」は、
モーニングスター・アワード“Fund of the Year 2019”において、
優秀ファンド賞を受賞いたしました。
(国際株式型(グローバル) 部門)

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型(グローバル) 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド546本の中から選考されました。

お申込みに際しての留意事項

■リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】

【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)／(為替ヘッジあり・1年決算型)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	<1年決算型>／<年2回決算型> 2025年7月22日まで(2015年8月31日設定) <為替ヘッジあり・1年決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 2025年7月22日まで(2017年1月23日設定)
決算日	<1年決算型>／<為替ヘッジあり・1年決算型> 毎年7月20日(休業日の場合は翌営業日) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年1月20日、7月20日(休業日の場合は翌営業日)
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.85%(税抜3.5%)以内 ※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。		
換金手数料	ありません。	信託財産留保額	ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.936%(税抜1.76%)
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有効証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有効証券関連報酬(有効証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは
グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
アイオー信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第230号				
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○	○		
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○			
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○			
足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第217号				
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○		○	
足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第144号				
尼崎信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第39号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第3号	○			
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○	○		
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
大阪シティ信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	○			
大田原信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第219号				
大牟田柳川信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第20号				
岡崎信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第30号	○			
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	○			
おきぎん証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長(金商)第1号	○			
株式会社沖縄銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第1号	○			
株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第7号	○			
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○			
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州F G証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○			
柏崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第242号				
徳沼相互信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第221号				
観音寺信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第17号				
株式会社関西西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○		○	
きのくに信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第51号				
九州F G証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○			
京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	○			
京都北都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第54号				
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
株式会社きらぼし銀行 (委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
きらぼしライフデザイン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3198号	○			
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○			
桐生信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第234号				
熊本第一信用金庫	登録金融機関	九州財務局長(登金)第14号				
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号				
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○		○	
湖東信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第57号				
株式会社西京銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第7号	○			
株式会社佐賀共栄銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第10号	○			
さがみ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第191号				

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様にご「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を求めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)

(前ページより続きます)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
佐野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第223号			
さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第173号	○		
三条信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第244号			
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第3号	○		
静銀ディーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第10号	○		
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○		
しのめ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第232号			
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○	○	
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第170号	○		
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○		
城北信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第147号	○		
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○	○	
株式会社常陽銀行 （委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○	○	
白河信用金庫	登録金融機関	東北財務局長（登金）第36号			
新庄信用金庫	登録金融機関	東北財務局長（登金）第37号			
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○	○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長（登金）第8号	○		
静岡信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第43号	○		
西式信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第162号	○		
瀬戸信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第46号	○		
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第16号	○		
株式会社第四銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第47号	○	○	
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○		
高松信用金庫	登録金融機関	四国財務局長（登金）第20号			
玉島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第30号			
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第39号	○	○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○	○	○
東京東信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第179号	○		
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第7号	○		
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第36号	○		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○		○
株式会社徳島大正銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第10号	○		
栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第224号			
鳥取信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第35号			
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第11号	○		
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第1号	○		
株式会社富山第一銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第7号	○		
豊川信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第54号			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○		○
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第11号	○		
長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第256号	○		
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第19号	○		
奈良信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第71号	○		
奈良中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第72号			
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第15号	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第6号	○	○	
西日本シティＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○		
のと共栄信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第30号			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第49号	○	○	
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第21号	○	○	
浜銀ＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1977号	○		
近松磐田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第61号			
播州信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第76号	○		
飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第203号			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第50号	○		○
株式会社肥後銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第3号	○		
株式会社肥後銀行 （委託金融商品取引業者 九州ＦＧ証券株式会社）	登録金融機関	九州財務局長（登金）第3号	○		
姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第80号	○		
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○		
平塚信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第196号			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第5号	○	○	
フィゲリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○		
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第2号	○	○	
福岡びびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第24号	○		
豊海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第66号	○		
株式会社北越銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第48号	○	○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○		
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長（金商）第1号	○		
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第1号	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第167号	○		
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○		

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様にご「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)

(前ページより続きます)

金融商品取引業者等の名称			登録番号	加入協会			
				日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第11号	○				
三島信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第68号					
水島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第48号					
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○		○
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第649号	○	○	○		
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○		○
株式会社三菱UFJ銀行 （委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○			○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○		○
株式会社富崎太陽銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第10号	○				
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第38号	○				
明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第185号	○				
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1771号	○				
大和信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第88号	○				
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第41号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○		○	○	○
留萌信用金庫	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第36号					
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○				

(50音順、当資料作成日現在)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)

金融商品取引業者等の名称			登録番号	加入協会			
				日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第6号	○		○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○		○	○	
足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第217号					
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第43号	○			○	
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○				
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第6号	○			○	
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第2号	○			○	
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第15号	○			○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第35号	○				
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第6号	○				
a u カブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○		○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○		○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○			○	○
株式会社大分銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第1号	○				
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第3号	○			○	
O K B証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○				
大阪信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第45号					
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○		○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第5号			○		
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第19号	○				
株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第55号	○				
株式会社関西西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第7号	○			○	
北伊勢上野信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第34号					
北群馬信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第233号					
きのくに信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第51号					
九州F G証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長（金商）第18号	○				
京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第53号	○				
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第53号	○			○	
株式会社きらぼし銀行 （委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第53号	○			○	
きらぼしライフデザイン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3198号	○				
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第25号					
興能信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第19号					
湖東信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第57号					
株式会社佐賀共栄銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第10号	○				
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第11号	○			○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商）第21号	○				
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第3号	○				
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第10号	○				
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○				
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○			○	
株式会社証券ジョバン	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第170号	○				
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○			○	
株式会社常陽銀行 （委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○			○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○			○	
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第16号	○				
株式会社第四銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第47号	○			○	
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○				

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様には「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)

(前ページより続きます)

金融商品取引業者等の名称			加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
但馬信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第67号				
知多信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第48号				
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第39号	○		○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○			○
株式会社徳島大正銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第10号	○			
栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第224号				
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第11号	○			
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第1号	○			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○			○
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第11号	○			
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第15号	○			
西尾信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第58号				
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第6号	○		○	
西日本シティＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第49号	○		○	
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第21号	○	○		
浜銀ＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1977号	○			
樟州信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第76号	○			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第50号	○			○
株式会社肥後銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第3号	○			
株式会社肥後銀行 （委託金融商品取引業者 九州F.G証券株式会社）	登録金融機関	九州財務局長（登金）第3号	○			
姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第80号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○			
兵庫信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第81号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○			
福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第24号	○			
株式会社北越銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第48号	○		○	
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長（金商）第1号	○			
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第1号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第167号	○			
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○			
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第11号	○			
株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第11号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第649号	○	○	○	
株式会社三菱ＵＦＪ銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
株式会社三菱ＵＦＪ銀行 （委託金融商品取引業者 三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○	○
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第22号	○		○	
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第38号	○			
明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第185号	○			
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

(50音順、当資料作成日現在)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは
グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり・1年決算型)

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第6号	○			
a u カブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
SMB C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第5号	○	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第19号	○			
株式会社 荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○			○
西日本シティ T T 証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第21号	○	○		
株式会社 広島銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第5号	○		○	
株式会社 福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第2号	○		○	
株式会社 北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長（金商）第1号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第167号	○			
株式会社 三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○
株式会社 三菱 U F J 銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
株式会社 三菱 U F J 銀行 （委託金融商品取引業者 三菱 U F J モルガン・スタンレー証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
三菱 U F J モルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○	○
株式会社 武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第38号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

(50音順、当資料作成日現在)

グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第6号	○			
a u カブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
SMB C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第5号	○	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第19号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○			○
西日本シティ T T 証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第21号	○	○		
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長（金商）第1号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第167号	○			
株式会社 三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○
株式会社 三菱 U F J 銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
株式会社 三菱 U F J 銀行 （委託金融商品取引業者 三菱 U F J モルガン・スタンレー証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
三菱 U F J モルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○	○
株式会社 武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第38号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

(50音順、当資料作成日現在)